

水際で防ぐ製品まで

万全なゲリラ豪雨対策を

製品・サービス 特集

三佐和



代表取締役
三佐和 拡氏

この時期に頻発するゲリラ豪雨。ビル・建物でも雨漏り・浸水の危険性があり、特に都心部では一層の注意が必要だ。では実際にどのような対策が有効なのか。

っている。

その先進的企業である

道がぬかるむので、参拝客が転倒

する危険性もあり、軽量緑化コンクリート

▲浅草寺での施工例

かつては自動車のスリップ防止のために利用されてきた透水性コンクリートだが、ゲリラ豪雨が頻発する昨今、ビル・マンションでの活用が始ま

り、「平成14年の創業当初はヒートアイランド対策のほかにも、ビルの屋上や住宅のベランダの上

スト面でもかなり安く抑えられることも可能だ。またバルに対応していく。

用として製品展開を

道路用の透水性舗装コンクリートを建物用に

1平方センチメートルあたり45kgが変化に対応していくことも

まだ「ゲリラ豪雨」のような事象も起こ

「プリミコン」の

水性舗装コンクリート「プリミコン」を開

「近年、大手が行って

は20年前に、同社が

「コンクリート、タイル、

現在販売している透

くことで緑化も可能だ。

温暖化への警鐘が鳴

た同社製品の展開

「雨が降ると参

た同社製品の展開